

保育おおさか

平成17年3月1日 第355号

大阪府社会福祉協議会・保育部会

☎ 06-6762-9001 Fax 06-6768-2426

「子育て支援保育士事業」を創設

大阪府は、平成17年度当初予算案を2月18日に発表した。保育関係予算についてのポイントは、モデル事業を通して、総合施設の整備内容や保育内容について調査・検討する「総合施設モデル事業」や、在宅の子育て支援に目を向けた「子育て支援保育士事業」の創設である。主な概要は下記のとおり。

事業名	事業費	事業内容の説明
(1) 多様な保育サービスの充実		
①総合施設モデル事業【新】	360万円 0円	「就学前の教育・保育を一体として捉えた一貫した総合施設」に関して、モデル事業を通じ制度の枠組みとなる職員配置や施設設備のあり方、教育・保育内容などについて調査・検討
②保育所整備事業	22億3,205万3千円 36億6,298万5千円	保育所の待機児童ゼロの実現などをめざし、保育所の増設、定員増を伴う増改築などの保育所の整備を推進 ・民間保育所（25か所） 創設 16か所 増築 7か所 改築 2か所
③認可外保育施設の認可化の促進事業	266万6千円 266万6千円	認可外保育施設の認可保育所への移行準備の支援や認可に当たっての環境の改善に対し、必要な経費を助成
④送迎保育ステーション事業	886万6千円 2,069万8千円	送迎保育ステーションを利便性の高い場所に設置し、空き保育所への送迎、集合型延長保育、一時保育や休日保育を実施する市町村に対し助成
⑤保育所運営費補助金	29億 409万1千円 33億 140万3千円	多様化する保育需要に対応した保育内容の充実を図るため、延長保育などの特別保育事業を実施する市町村に対して補助
(2) 「在宅子育て家庭」の支援強化		
①子育て支援保育士事業【新】	1億1,200万円 0円	在宅の子育て家庭に対する支援が推進されるよう、子育て支援保育士を配置し、地域の親子等の子育ち・子育て支援の活性化を図る民間保育所などに対し助成
②家庭支援推進保育所事業	1億 81万2千円 1億6,030万7千円	ひきこもりがちな家庭や家庭環境に配慮を要する入所児童及びその家庭を対象に、家庭訪問や育児相談・親子教室の実施など保育所機能の地域展開を行う市町村に対し助成
③親子の交流の場設置運営事業	1億3,317万9千円 4,541万7千円	在宅の子育て家庭の親子が地域の身近なところで気軽に集い、子育て支援を受けることができる交流の場の設置運営を行う市町村に助成
④地域子育て支援センター事業	3億1,704万5千円 3億6,209万3千円	保育所などにおいて育児相談、子育てサークルの支援などを行う地域子育て支援センター事業を実施する市町村に対して助成

上段：平成17年度当初 下段：平成16年度当初

今年1月17日、阪神淡路大震災10周年を迎えた。当時私は、神戸市西区に居を構え、多忙なサラリーマン生活を送っていた。

快速電車に乗車するべく、出勤準備をしていた5時46分、「ゴー」という唸り音とともに揺れが始まった。蛍光灯が飛び、真つ暗な中、ガラスや食器の割れる音。何分経過しただろう、揺れがおさまった。

妻、そして長女（当時小1）に、「大丈夫か？」と大声で叫んだ。二人とも大丈夫の返事。しかし、2歳の長男からの返事はなかった。もしやタンスの下敷きに、と思い、真つ暗な中おそるおそる部屋に入り、布団を覗き込むと、恐怖のあまり震えていた。その横でタンスが壁ぎわから60、70センチずれていたが、幸い倒れてはいなかった。

その日、園児を集め、この体験を聞かせた。地震の恐ろしさ、命の大切さ、助け合う心の美しさを少しは感じ取ってくれたと思う。これからも、機会があれば子どもたちに伝え続けたい。

(K・G)



今年1月17日、阪神淡路大震災10周年を迎えた。当時私は、神戸市西区に居を構え、多忙なサラリーマン生活を送っていた。

仙
台
で

参加者は120人で、その後の懇親の時間では、活発に意見交換がなされていた。

サイン見逃さず 正しい対応を



講師の河野朗久先生

大阪府社会福祉会館で2月3日(木)、保育部会主催の「保育現場における法医学的視点」研修会を開催した。講師に大阪府監察医の河野朗久先生をお迎えし、

参加者は101人であった。河野先生の話によると、保育現場で法医学的判断を求められる事故(ケガ)には、乳幼児突然死症候群(SIDS)・虐待などがあ

り、SIDSは原因不明の疾病とされてきたが、世界中で検死解剖などにより原因追求がされ、その考えは否定されつつあるとのことだった。

これまでに、突然死した乳幼児には共通点が多いことが分かっており、まず、発生時期は、冬(12月、1月)と夏(8月)に多く、人間にとって不快指数が高くなる時期であることが言える。日頃保育所に子どもを預け、休みに入ると家庭での育児。連休が長いと育児に疲れ、その結果、身体的虐待・ネグレクトなどに

より、亡くなるケースも多いと説明された。SIDSの発生する年齢は、満1か月未満と12か月以上には少なく、満3か月から満5か月が発生のピークとなる年齢である。満3か月までは男子に多く、満4か月からは女子に多く発生しているとのこと。また、河野氏は、うつぶせ寝とSIDSの結びつき

最高級のフルコースでした。

とカモ料理を食べたのです

あること、このふたつに尽

ことが習慣になれば、食事

は、異常サインとみなし、

■「おいしいものを食べる」と「おいしくものを食べる」とは、たった一文字の違いですが、その意味は大きく変わってしまいます。

■わたしは、長いくいしんは生活の中で実にたくさんものを食べて来ました。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、先月の「保育おおさか」の「あの人・この人」欄に、編集長が、このコーナーも三月で終了しますとの記事が載っていました。

■さて、先月の「保育おおさか」の「あの人・この人」欄に、編集長が、このコーナーも三月で終了しますとの記事が載っていました。

子どもが発熱をしたときは、異常サインとみなし、感染症や脱水症に注意する。特に脱水症では、保育過誤によるミルクや粉ジュースなどを正しい分量で薄めな

■わたしは、長いくいしんは生活の中で実にたくさんものを食べて来ました。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

子どもが発熱をしたときは、異常サインとみなし、感染症や脱水症に注意する。特に脱水症では、保育過誤によるミルクや粉ジュースなどを正しい分量で薄めな

■わたしは、長いくいしんは生活の中で実にたくさんものを食べて来ました。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

子どもが発熱をしたときは、異常サインとみなし、感染症や脱水症に注意する。特に脱水症では、保育過誤によるミルクや粉ジュースなどを正しい分量で薄めな

落語医者の保育うだうだ話

おいしく食べよう

です。

しかも、その夫婦は離婚

ものでなくても、状況がよければおいしく食べられるのです。

空腹を感じていない子どもたちにとっては、それほど食事がおいしいとは感じられないことでしょう。

■さて、先月の「保育おおさか」の「あの人・この人」欄に、編集長が、このコーナーも三月で終了しますとの記事が載っていました。

子どもが発熱をしたときは、異常サインとみなし、感染症や脱水症に注意する。特に脱水症では、保育過誤によるミルクや粉ジュースなどを正しい分量で薄めな

■わたしは、長いくいしんは生活の中で実にたくさんものを食べて来ました。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

子どもが発熱をしたときは、異常サインとみなし、感染症や脱水症に注意する。特に脱水症では、保育過誤によるミルクや粉ジュースなどを正しい分量で薄めな

■わたしは、長いくいしんは生活の中で実にたくさんものを食べて来ました。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

子どもが発熱をしたときは、異常サインとみなし、感染症や脱水症に注意する。特に脱水症では、保育過誤によるミルクや粉ジュースなどを正しい分量で薄めな

■わたしは、長いくいしんは生活の中で実にたくさんものを食べて来ました。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

子どもが発熱をしたときは、異常サインとみなし、感染症や脱水症に注意する。特に脱水症では、保育過誤によるミルクや粉ジュースなどを正しい分量で薄めな

■わたしは、長いくいしんは生活の中で実にたくさんものを食べて来ました。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

子どもが発熱をしたときは、異常サインとみなし、感染症や脱水症に注意する。特に脱水症では、保育過誤によるミルクや粉ジュースなどを正しい分量で薄めな

■わたしは、長いくいしんは生活の中で実にたくさんものを食べて来ました。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

■さて、現在の子どもたちは食事や給食を「おいしく」食べられる状況で食べさせてもらっているでしょうか。

子どもが発熱をしたときは、異常サインとみなし、感染症や脱水症に注意する。特に脱水症では、保育過誤によるミルクや粉ジュースなどを正しい分量で薄めな

ブロックだより

ボーリングで職員間交流

河内ブロック・八尾

河内ブロック八尾私立保育連盟保育士会は、第三回研修会として、1月21日に

八尾ボウル・アローでボーリング大会を開催し、16か園64人の保育士が、ボーリングの腕を競った。

さくら保育園和田秀之連盟会長の始球式から始まり、熱戦の末、みごと千塚保育園の男性保育士が205というハイスコアで個人優勝した。「優勝したことももちろんうれしいですが、他園の保育士の方々と交流や情報交換をすることが、普段の保育にも生かされます」と、優勝者。



というのも、この研修会の第一のねらいは職員間交流。以前は園ごとのチームで行われたが、より交流をと、昨年度から全ての園の保育士をシャッフルしてチームを作るようになった。

保育園をたずねて

325

堺市 深井保育園

泉北高速深井駅から徒歩10分、小学校とソフィア堺に囲まれた、堺市の民間移管第1号の保育園、深井保育園を訪ねました。園内は改善され、すばらしい保育環境になっていました。



「健康な子ども」、「みんなと仲良く遊ぶ子ども」、「考えて工夫する子ども」、「感動し、豊かに表現する子ども」、「身近処理のできる子ども」を目指して保育され、生き生きと遊ぶ子どもたちの元気な姿が印象に残りました。

小学校や老人施設を訪ね、一緒に遊び、心身の成長に活かしておられました。近隣の乳児と保護者を対象にした子育て支援の「ほっぺちゃんくらぶ」「びびちゃんくらぶ」の日があり、この日は「ほっぺちゃんくらぶ」の日で、親子で楽しく遊び、子育ての喜びや悩みを話し合っ、笑いがいっぱいでした。

たのしくうたおう

ら・ら・ら 北大阪ブロック研修会

その後の親睦会も、同職ながらの話題で盛り上がりをもてた。ご協力ありがとうございました。

(千塚保育園 K・S)

北大阪ブロック会では、1月26日、神戸を中心に活動中の橋田波子さん(ピアノ)、岸本怜子さん(歌唱指導)をお迎えし、もっと子どもたちが表現力豊かに、楽しく伸びやかに歌えるようにという内容で、「たのしくうたおう」と題して、講演会を開催しました。

橋田さんは、主要三和音による伴奏のバリエーションや、速さと高さによる表現の違いなど、主にピアノ伴奏について話されました。また、岸本さんは、歌うときの発声について話され、体をどうすれば声が出やすくなるか、参加者とともに一番声が出やすい形だというファイティングポーズを取りました。

実際に体を動かし笑顔で歌うことで、息と体は歌うことと密接な関係にあること、気持ちを動かす大切さを改めて実感することができました。「音楽を子どもだけにではなく、保育士もともに楽しんでほしい、音楽を通して子どもたちが楽しく豊かな日々を過ごしてほしい」という講師の願いが感じられました。

このコーナー、はじめは「ことわざ保育むだ話」、平成7年7月からは、「創作・保育ことわざ集」、平成11年4月から「やさしい児童精神医学入門」、平成15年2月から「落語医者の保育うたうだ話」と、現在に至っている。もとより人気のコーナーの記事だけに私としても渡りに船、是非お願いします!!と即決。絶妙な表現と分かりやすさでしばらくは皆さんを楽しませてくれることでしょう。ホッ。



このコーナー、はじめは「ことわざ保育むだ話」、平成7年7月からは、「創作・保育ことわざ集」、平成11年4月から「やさしい児童精神医学入門」、平成15年2月から「落語医者の保育うたうだ話」と、現在に至っている。もとより人気のコーナーの記事だけに私としても渡りに船、是非お願いします!!と即決。絶妙な表現と分かりやすさでしばらくは皆さんを楽しませてくれることでしょう。ホッ。

「お詫びと訂正」
2月号に誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。
第2面
保育海外研修参加者名簿
〈誤〉「千塚保育園」
〈正〉「千塚保育園」

発行所
大阪府社会福祉協議会
保育部 TEL 6762-9001
発行人 土勝
編集人 高水